

平 成 23 年 度
事 業 報 告 書

(平成 23 年 1 月 1 日～12 月 31 日)

財団法人 日 本 眼 科 学 会

平成 23 年度事業報告書

1. 総集会の開催

- 1) 第 115 回日本眼科学会総会を、平成 23 年 5 月 12 日から 15 日までの 4 日間、望月 學総会長のもと東京都の東京国際フォーラムにおいて開催した。
- 2) 第 65 回日本臨床眼科学会を、平成 23 年 10 月 7 日から 10 日までの 4 日間、湯澤美都子学会長のもと東京都の東京国際フォーラムにおいて(社)日本眼科医会と共催した。
- 3) 第 117 回日本眼科学会総会の特別講演演者に大橋裕一、田原昭彦の両氏を、又、同総会の評議員会指名講演演者に布施昇男、吉田茂生、村上 晶の 3 氏を決定した。
- 4) 第 118 回日本眼科学会総会長に大鹿哲郎氏を、又、同総会の評議員会指名講演の演題を「眼疾患メカニズムの新しい理解」に決定した。
- 5) 第 68 回日本臨床眼科学会会長に白神史雄氏を決定した。

2. 会誌等の刊行に関する事業

- 1) 日本眼科学会雑誌(会誌)を第 115 巻第 1 号から第 12 号及び臨時増刊号を刊行し、これを会員に頒布した。
- 2) 英文会誌「Japanese Journal of Ophthalmology」を隔月刊行した。
- 3) 日本眼科学会会員名簿を作成し、会員に頒布した。

3. 学術の振興と奨励等

- 1) 日本眼科学会賞は、第 115 回日本眼科学会総会において特別講演を行った石橋達朗及び湯澤美都子の両氏に授与した。
- 2) 日本眼科学会評議員会賞は、第 115 回日本眼科学会総会において評議員会指名講演を行った杉山和久、柏木賢治、中村 誠の 3 氏に授与した。
- 3) 日本眼科学会学術奨励賞は、優秀な研究業績を発表した井上麻衣子、白井嘉彦、川路隆博、西口康二、丸子一郎の 5 氏に授与することとした。
- 4) 日本眼科学会雑誌最優秀論文賞は、会誌に優秀な原著論文を発表した白井嘉彦氏に授与した。
- 5) 日本眼科学会特別貢献賞は、日本眼科学会の諸活動に積極的に貢献した宇治幸隆、田淵昭雄、西田輝夫、米谷 新の 4 氏に授与した。

4. 眼の疾患に関する調査・研究の実施

- 1) 眼底血管造影実施基準委員会作成の「眼底血管造影実施基準」の改訂版を、会誌とホームページに

掲載した。

- 2) 日本神経眼科学会作成の「眼瞼けいれん診療ガイドライン」を、会誌とホームページに掲載した。
- 3) 日本学術会議臨床医学委員会障害者との共生分科会が作成した提言書「障害福祉統計の整備について—根拠に基づく障害者福祉にむけて—」を、会誌とホームページに掲載した。
- 4) 未熟児網膜症管理にかかわる現状を把握するため、全国の総合(地域)周産期母子医療センター認定病院の眼科と NICU ならびに眼科専門医研修施設に対して実態調査を行った。
- 5) 網膜芽細胞腫の診断と治療を確立するため、網膜芽細胞腫の全国登録事業を行った。

5. 市民公開講演会の実施

学会として社会に貢献するため、一般の人々を対象とした眼の健康に関する市民公開講演会を、平成 23 年 5 月 15 日と 10 月 10 日に東京都で、それぞれ開催した。

6. 会員及び社会への情報の提供

- 1) ホームページ及びメールマガジンによる学会活動状況と眼科に関する情報を提供した。
- 2) 日本における眼疾患と眼科医療に関する啓発活動を行った。

7. 内外の関連学術団体との連絡・協力

- 1) ICO(国際眼科連合)に年会費を納付した。
- 2) ICO の留学生フェローシップ基金に納付した。

8. ビジョン 2020 に協力した。

9. 社会保険に関する事業

平成 24 年度眼科診療報酬点数改正要望書を策定し、厚生労働省に提出した。

10. 専門医制度に関する事業

- 1) 第 23 回専門医認定試験を平成 23 年 6 月 10 日・11 日の 2 日間実施し、283 名を専門医に認定した。
- 2) 専門医の資格更新を行い、平成 23 年 4 月 1 日に 65 名、10 月 1 日に 1,452 名を認定した。
- 3) 眼科指導医として平成 23 年 4 月 1 日に 11 名、10 月 1 日に 88 名を認定した。
- 4) 眼科指導医の資格更新を行い、平成 23 年 4 月 1 日に 6 名、10 月 1 日 69 名を認定した。
- 5) 眼科専門医研修施設(基幹研修施設、一般研修施設)、生涯教育事業及び教材を認定した。
- 6) 第 54 回専門医制度講習会を平成 23 年 5 月 14 日プライマリ・ケア・シリーズ及び眼科学の基礎シ

- リーズの 2 テーマで、東京都で開催し、第 55 回専門医制度講習会を 10 月 9 日プライマリ・ケア・シリーズ及び最近の進歩シリーズの 2 テーマで、東京都で開催した。
- 7) 第 5 回指導医講習会を平成 23 年 5 月 14 日に東京都で開催した。
- 8) 生涯教育のオンライン教材として、アメリカ眼科学会の O. N. E. Network を利用した。
- 9) 生涯教育講座の教材を作成し会誌に掲載し、コンバス教材の日本語版を眼科専門医と眼科専門医志向者に頒布した。
- 10) 専門医資格表示のための眼科専門医プレートを作製し頒布した。
11. 会員の資質向上を図るための眼科講習会を、全国 8 ブロック(北海道・東北・関東甲信越・東京・東海北陸・近畿・中国四国・九州)で、(社)日本眼科医会と共催した。
12. 第二期戦略企画会議で策定した中長期計画の到達目標を達成するため、行動計画を実行した。
13. 平成 26 年 4 月 2 日から 6 日までの 5 日間、日本(東京)で開催される国際眼科学会(アジア太平洋眼科学会と日本眼科学会総会との併催)の準備と、国内外に対する PR 活動を進めた。
14. 臓器移植の推進として、(財)日本アイバンク協会が行う角膜移植・強膜移植の普及事業を援助した。
15. 失明予防の推進として、(財)日本失明予防協会が行う失明予防のための研究や事業を援助した。
16. 屈折矯正手術とオルソケラトロジーの講習会を主催及び指定し、光線力学療法に関する講習会を指定した。
17. 3 月に発生した東日本大震災に対して(社)日本眼科医会等と東日本大震災災害対策本部を立ち上げ、義援金や医療物資を配布して被災地の眼科診療を支援した。
18. 後援
厚生労働省が実施する「目の愛護デー」の他、7 団体の眼に関する活動を後援した。
- 以 上

平成 23 年 度
決 算 報 告 書

(自 平成 23 年 1 月 1 日)
(至 平成 23 年 12 月 31 日)

財団法人 日 本 眼 科 学 会

財団法人 日本眼科学会

貸 借 対 照 表

平成23年12月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金	465,219	811,462	△ 346,243
振 替 貯 金	29,411,857	26,141,387	3,270,470
普 通 預 金	375,940,694	423,320,181	△ 47,379,487
定 期 預 金	20,000,000	20,000,000	0
未 収 入 金	4,527,280	2,278,930	2,248,350
前 払 金	211,575	218,400	△ 6,825
仮 払 金	1,013,500	1,005,500	8,000
流 動 資 産 合 計	431,570,125	473,775,860	△ 42,205,735
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
普 通 預 金	56,524,000	56,524,000	0
定 期 預 金	10,000,000	10,000,000	0
基 本 財 産 合 計	66,524,000	66,524,000	0
(2) 特 定 資 産			
退 職 給 付 引 当 預 金	37,458,440	47,015,778	△ 9,557,338
最 優 秀 論 文 賞 特 定 預 金	11,000,000	12,000,000	△ 1,000,000
国 際 眼 科 学 会 預 金	151,343,518	47,053,518	104,290,000
特 定 資 産 合 計	199,801,958	106,069,296	93,732,662
(3) そ の 他 の 固 定 資 産			
建 物	25,914,812	27,419,542	△ 1,504,730
器 具 備 品	5	6	△ 1
土 地	14,861,538	14,861,538	0
電 話 加 入 権	920,100	920,100	0
敷 金	7,074,000	7,074,000	0
その他の固定資産合計	48,770,455	50,275,186	△ 1,504,731
固 定 資 産 合 計	315,096,413	222,868,482	92,227,931
資 産 合 計	746,666,538	696,644,342	50,022,196

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅱ 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
前 受 会 費	276,160,000	274,410,000	1,750,000
前 受 総 集 会 会 費	9,236,000	2,128,000	7,108,000
前 受 購 読 料	2,289,000	2,286,000	3,000
未 払 金	380,955	396,527	△ 15,572
預 り 金	1,909,545	2,026,112	△ 116,567
仮 受 金	117,110	19,000	98,110
流 動 負 債 合 計	290,092,610	281,265,639	8,826,971
2. 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	37,458,440	47,015,778	△ 9,557,338
国 際 眼 科 学 会 引 当 金	71,790,000	0	71,790,000
固 定 負 債 合 計	109,248,440	47,015,778	62,232,662
負 債 合 計	399,341,050	328,281,417	71,059,633
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産	90,553,518	59,053,518	31,500,000
指 定 正 味 財 産 合 計	90,553,518	59,053,518	31,500,000
(うち特定資産への充当額)	(90,553,518)	(59,053,518)	(31,500,000)
2. 一 般 正 味 財 産	256,771,970	309,309,407	△ 52,537,437
一 般 正 味 財 産 合 計	256,771,970	309,309,407	△ 52,537,437
(うち基本財産への充当額)	(66,524,000)	(66,524,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正 味 財 産 合 計	347,325,488	368,362,925	△ 21,037,437
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	746,666,538	696,644,342	50,022,196

財団法人 日本眼科学会

正味財産増減計算書

自 平成23年 1月 1日
至 平成23年12月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経 常 増 減 の 部				
(1) 経 常 収 益				
基 本 財 産 運 用 益				
基 本 財 産 受 取 利 息	4,007	9,520	△ 5,513	
基 本 財 産 運 用 益 合 計	4,007	9,520	△ 5,513	
受 取 会 費 等				
受 取 会 費	215,370,000	214,680,000	690,000	
受 取 特 別 会 費	71,790,000	0	71,790,000	
受 取 登 録 料	104,440,000	101,180,000	3,260,000	
受 取 研 修 申 請 料	7,225,000	7,245,000	△ 20,000	
受 取 総 集 会 会 費	77,130,600	61,789,853	15,340,747	
受 取 会 費 等 合 計	475,955,600	384,894,853	91,060,747	
事 業 収 益				
購 読 料 収 益	3,603,000	3,621,000	△ 18,000	
広 告 料 収 益	16,348,920	17,217,480	△ 868,560	
自 弁 料 収 益	7,971,260	5,846,400	2,124,860	
講 習 会 収 益	2,826,500	2,145,000	681,500	
通 信 教 育 教 材 収 益	244,000	344,000	△ 100,000	
受 験 料 収 益	20,200,000	19,500,000	700,000	
認 定 料 収 益	16,050,000	15,805,000	245,000	
認 定 関 連 収 益	3,665,000	3,830,000	△ 165,000	
事 業 収 益 合 計	70,908,680	68,308,880	2,599,800	
受 取 補 助 金 等				
最優秀論文賞特定預金取崩益	1,000,000	1,000,000	0	
受 取 補 助 金 等 合 計	1,000,000	1,000,000	0	
雑 収 益				
受 取 利 息	8,031	19,070	△ 11,039	
雑 収 益	4,243,943	4,298,176	△ 54,233	
雑 収 益 合 計	4,251,974	4,317,246	△ 65,272	
経 常 収 益 合 計	552,120,261	458,530,499	93,589,762	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
(2) 経 常 費 用				
事 業 費				
人 件 費	61,165,448	57,210,877	3,954,571	
給 料 手 当	50,739,182	46,689,035	4,050,147	
退 職 給 与 共 済 掛 金	1,088,000	928,080	159,920	
退 職 給 付 費 用	1,271,128	2,141,150	△ 870,022	
法 定 福 利 費	6,563,538	6,168,037	395,501	
福 利 厚 生 費	1,050,000	1,044,073	5,927	
業 務 委 託 費	453,600	240,502	213,098	
雑 誌 刊 行 費	96,024,572	95,930,221	94,351	
印 刷 費	52,997,304	52,104,656	892,648	
発 送 費	29,509,286	29,093,725	415,561	
英 文 雑 誌 関 連 費	13,517,982	14,731,840	△ 1,213,858	
総 集 会 費	77,301,443	61,959,610	15,341,833	
調 査 研 究 費	366,280	95,660	270,620	
総 務 費	152,230,499	59,956,309	92,274,190	
学 術 振 興 奨 励 費	2,628,310	2,623,690	4,620	
会 員 名 簿 刊 行 費	12,976,870	0	12,976,870	
用 語 集 刊 行 費	1,748,355	0	1,748,355	
補 助 金	13,766,363	12,947,179	819,184	
負 担 金	3,733,283	3,845,896	△ 112,613	
委 員 会 調 査 費	3,200,654	612,287	2,588,367	
市 民 公 開 講 演 会 費	3,932,408	4,000,000	△ 67,592	
通 信 費	2,827,860	3,426,202	△ 598,342	
ホ ー ム ペ ー ジ 管 理 運 営 費	7,303,603	4,478,346	2,825,257	
国 際 眼 科 学 会 準 備 費	15,748,970	14,885,541	863,429	
国 際 眼 科 学 会 事 業 費	71,790,000	0	71,790,000	
戦 略 企 画 関 連 費	12,573,823	13,137,168	△ 563,345	
専 門 医 制 度 関 連 費	96,545,533	81,493,214	15,052,319	
専 門 医 関 連 費	13,846,085	12,095,603	1,750,482	
研 修 医 関 連 費	5,336,240	6,602,013	△ 1,265,773	
講 習 会 費	10,564,776	9,796,975	767,801	
通 信 教 育 教 材 費	25,442,959	15,817,621	9,625,338	
試 験 費	21,624,764	22,584,967	△ 960,203	
認 定 費	13,820,969	8,485,265	5,335,704	
認 定 関 連 費	3,771,600	4,012,050	△ 240,450	
日本専門医制評価・認定機構関連費	2,138,140	2,098,720	39,420	
事 業 費 合 計	483,633,775	356,645,891	126,987,884	
会 議 費				
理 事 会 ・ 評 議 員 会	4,721,913	4,346,530	375,383	
常 務 理 事 会	4,584,632	4,280,183	304,449	
委 員 会	11,558,194	11,782,182	△ 223,988	
専 門 医 制 度 関 連 委 員 会	14,652,958	15,154,577	△ 501,619	
会 議 費 合 計	35,517,697	35,563,472	△ 45,775	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
管 理 費				
給 料 手 当	26,188,412	34,509,808	△ 8,321,396	
退 職 給 与 共 済 掛 金	384,000	520,080	△ 136,080	
退 職 給 付 費 用	1,502,192	2,005,600	△ 503,408	
法 定 福 利 費	3,784,502	4,468,328	△ 683,826	
福 利 厚 生 費	350,000	344,692	5,308	
旅 費 交 通 費	1,522,660	2,299,290	△ 776,630	
通 信 費	1,200,342	1,161,925	38,417	
減 価 償 却 費	1,504,731	1,535,432	△ 30,701	
備 品 費	368,360	493,720	△ 125,360	
消 耗 品 費	5,021,804	5,700,212	△ 678,408	
事 務 所 賃 借 料	18,660,096	18,660,096	0	
事 務 所 管 理 費	1,878,687	2,003,789	△ 125,102	
諸 手 数 料	6,472,500	3,847,500	2,625,000	
租 税 公 課	1,304,140	1,614,860	△ 310,720	
機 器 リ ー ス 料	4,794,573	5,439,071	△ 644,498	
選 挙 関 連 費	4,119,894	1,535,362	2,584,532	
会 費 徴 収 関 連 費	4,034,013	4,075,019	△ 41,006	
雑 費	2,415,320	2,153,444	261,876	
管 理 費 合 計	85,506,226	92,368,228	△ 6,862,002	
経 常 費 用 合 計	604,657,698	484,577,591	120,080,107	
当 期 経 常 増 減 額	△ 52,537,437	△ 26,047,092	△ 26,490,345	
2. 経 常 外 増 減 の 部				
(1) 経 常 外 収 益				
経 常 外 収 益 合 計	0	0	0	
(2) 経 常 外 費 用				
経 常 外 費 用 合 計	0	0	0	
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 52,537,437	△ 26,047,092	△ 26,490,345	
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	309,309,407	335,356,499	△ 26,047,092	
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	256,771,970	309,309,407	△ 52,537,437	
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部				
受 取 寄 付 金	32,500,000	47,053,518	△ 14,553,518	
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0	
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	31,500,000	46,053,518	△ 14,553,518	
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	59,053,518	13,000,000	46,053,518	
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	90,553,518	59,053,518	31,500,000	
III 正 味 財 産 期 末 残 高	347,325,488	368,362,925	△ 21,037,437	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物および器具備品……定額法による減価償却を実施している。

ただし、従来、減価償却を行っていなかった固定資産については、過年度分の減価償却費を一括して計上せず、公益法人会計基準（平成16年10月14日改正）適用の前事業年度末の帳簿価格を取得価格とみなし、適用初年度を減価償却の初年度として、新規に取得した場合の耐用年数から経過年数を控除した年数によっている。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金……期末退職給付債務に基づき、期末に発生していると認められる自己都合要支給額に相当する金額から、中小企業退職金共済掛金額を控除した額を計上している。

国際眼科学会引当金……2014年に開催する第34回国際眼科学会の支出に備えるため、支出見込額のうち当事業年度負担額を計上している。

(3) ファイナンス・リース取引の会計処理について

リース取引開始日が平成19年度以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

平成23年度から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針24号）並びにこれらに対応するために見直しが行われた「金融商品会計に関する実務指針」（会計制度委員会報告第14号）を早期適用している。これによる正味財産への影響はない。

3. 基本財産および特定資産の増減額および当期末残高は、次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基 本 財 産	66,524,000	0	0	66,524,000
基 本 財 産 合 計	66,524,000	0	0	66,524,000
特 定 資 産				
退職給付引当資産	47,015,778	2,773,320	12,330,658	37,458,440
最優秀論文賞資産	12,000,000	0	1,000,000	11,000,000
国際眼科学会資産	47,053,518	104,290,000	0	151,343,518
特 定 資 産 合 計	106,069,296	107,063,320	13,330,658	199,801,958
合 計	172,593,296	107,063,320	13,330,658	266,325,958

4. 基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基 本 財 産	66,524,000	0	66,524,000	0
基 本 財 産 合 計	66,524,000	0	66,524,000	0
特 定 資 産				
退職給付引当資産	37,458,440	0	0	37,458,440
最優秀論文賞資産	11,000,000	11,000,000	0	0
国際眼科学会資産	151,343,518	79,553,518	0	71,790,000
特 定 資 産 合 計	199,801,958	90,553,518	0	109,248,440
合 計	266,325,958	90,553,518	66,524,000	109,248,440

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取 得 価 格	減価償却累計	当 期 末 残 高
建 物	33,438,462	7,523,650	25,914,812
器 具 備 品	5,140,002	5,139,997	5
合 計	38,578,464	12,663,647	25,914,817

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
最優秀論文賞特定預金取崩額	1,000,000
合 計	1,000,000

7. その他

リース取引関係

①リース物件の取得価格相当額、減価償却累計額相当額および期末残高相当額は、次のとおりである

科 目	取 得 価 格 相 当 額	減価償却累計相当額	当期末残高相当額
器 具 備 品	5,953,500	5,953,500	0
合 計	5,953,500	5,953,500	0

②未経過リース料期末残高相当額は、次のとおりである。

	1 年 以 内	1 年 超	合 計
未経過リース料期末残高相当額	0	0	0

③支払リース料および減価償却費相当額は、次のとおりである。

支 払 リ ー ス 料	1,190,700
減価償却費相当額	1,190,700

④減価償却費相当額の算定方法について

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

⑤利息相当額の算定方法について

利息相当額の合理的な見積額を控除しない方法によっている。

財 産 目 録

財団法人 日本眼科学会

平成23年12月31日現在

(単位：円)

科 目	摘 要	金 額		
I 資 産 の 部				
1. 流 動 資 産				
現 金 預 金				
現 金	現 金 手 許 有 高	465,219		
振 替 貯 金	ゆ う ち よ 銀 行	29,411,857		
普 通 預 金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	192,132,833		
普 通 預 金	三菱東京UFJ銀行 神保町支店	69,000,000		
普 通 預 金	みずほ銀行 九段支店	67,639,591		
普 通 預 金	中央三井信託銀行 日本橋営業部	7,084,165		
普 通 預 金	三井住友銀行 日比谷支店	84,105		
普 通 預 金	三井住友銀行 神田支店	40,000,000		
定 期 預 金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	10,000,000		
定 期 預 金	みずほ銀行 九段支店	10,000,000		
未 収 入 金	会 費 未 収 入 金 27 名	625,000		
	購 読 料 未 収 入 金 12 件	180,000		
	自 弁 料 未 収 入 金 4 名	487,440		
	115巻12号広告料未収入金	3,234,840	4,527,280	
前 払 金	第 116 回 総 会 用 前 払 金	211,575		
仮 払 金	平成23年度消費税中間納付	487,200		
	医師賠償責任保険仮払金	203,300		
	会費自動引落未決済17件他	323,000	1,013,500	
流 動 資 産 合 計			431,570,125	
2. 固 定 資 産				
(1) 基 本 財 産				
普 通 預 金	三井住友銀行 日比谷支店	56,524,000		
定 期 預 金	三井住友銀行 日比谷支店	10,000,000		
基 本 財 産 合 計		66,524,000		
(2) 特 定 資 産				
退職給付引当預金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	37,458,440		
最優秀論文賞特定預金	三菱東京UFJ銀行 神保町支店	11,000,000		
国際眼科学会預金	三菱東京UFJ銀行 本郷支店	151,343,518		
特 定 資 産 合 計		199,801,958		
(3) その他の固定資産				
建 物	東京都千代田区猿楽町2-4-11-402	25,914,812		
	鉄筋コンクリート10階建(4階)100.51㎡			
器 具 備 品	5 点	5		
土 地	東京都千代田区猿楽町2-4	14,861,538		
電 話 加 入 権	NTT電話架設料12件	920,100		
敷 金	犬塚ビル2階敷金	7,074,000		
その他の固定資産合計		48,770,455		
固 定 資 産 合 計			315,096,413	
資 産 合 計				746,666,538

科 目	摘 要	金 額		
Ⅱ 負 債 の 部				
1. 流 動 負 債				
前 受 会 費	当期中払込済次年度会費 13,808名	207,120,000		
	当期中払込済次年度特別会費 13,808名	69,040,000		
前受総集會会費	当期中払込済次年度総集會会費	9,236,000		
前受購読料	当期中払込済次年度購読料	2,289,000		
未 払 金	11月分職員厚生年金保険料	380,955		
預 り 金	職 員 雇 用 保 険 料 111,794			
	職 員 住 民 税 304,800			
	職 員 健 康 保 険 料 370,370			
	職 員 厚 生 年 金 保 険 料 1,122,581	1,909,545		
仮 受 金	總會事前登録料二重入金 10,000			
	勤務医師賠償責任保険料 27,110			
	専門医登録料二重入金 10,000			
	専門医登録料誤入金 30,000			
	専門医認定料誤入金 30,000			
	研修申請料二重入金 5,000			
	専門医プレート誤入金 5,000	117,110		
流 動 負 債 合 計			290,092,610	
2. 固 定 負 債				
退職給付引当金	職員退職給付引当金	37,458,440		
国際眼科学会引当金	国際眼科学会引当金	71,790,000		
固 定 負 債 合 計			109,248,440	
負 債 合 計				399,341,050
正 味 財 産				347,325,488

財団法人 日本眼科学会

収 支 計 算 書

自 平成23年 1月 1日
至 平成23年12月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	10,000	4,007	△ 5,993	
基本財産運用収入合計	10,000	4,007	△ 5,993	
会費等収入				
会費収入	216,400,000	215,370,000	△ 1,030,000	
特別会費収入	0	71,790,000	71,790,000	(注1)
登録料収入	102,500,000	104,440,000	1,940,000	
研修申請料収入	7,000,000	7,225,000	225,000	
総集會会費収入	60,000,000	77,130,600	17,130,600	(注2)
会費等収入合計	385,900,000	475,955,600	90,055,600	
事業収入				
購読料収入	3,600,000	3,603,000	3,000	
広告料収入	21,000,000	16,348,920	△ 4,651,080	(注3)
自弁料収入	5,000,000	7,971,260	2,971,260	
講習会収入	3,000,000	2,826,500	△ 173,500	
通信教育教材収入	400,000	244,000	△ 156,000	
受験料収入	23,000,000	20,200,000	△ 2,800,000	
認定料収入	16,000,000	16,050,000	50,000	
認定関連収入	4,500,000	3,665,000	△ 835,000	
事業収入合計	76,500,000	70,908,680	△ 5,591,320	
雑収入				
受取利息	20,000	8,031	△ 11,969	
雑収入	4,200,000	4,243,943	43,943	
雑収入合計	4,220,000	4,251,974	31,974	
事業活動収入合計 (A)	466,630,000	551,120,261	84,490,261	

注1 : WOC基金積立のための特別会費。

注2 : 参加者の増加による増額。

注3 : 景気後退に伴う掲載数の減少による減額。

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
2. 事業活動支出				
事業費支出				
人件費支出	58,350,000	72,224,978	13,874,978	
給料手当支出	49,500,000	50,739,182	1,239,182	
退職給与共済掛金支出	1,000,000	1,088,000	88,000	
退職金支出	0	12,330,658	12,330,658	(注4)
法定福利費支出	6,300,000	6,563,538	263,538	
福利厚生費支出	1,050,000	1,050,000	0	
業務委託費支出	500,000	453,600	△ 46,400	
雑誌刊行費支出	97,000,000	96,024,572	△ 975,428	
印刷費支出	53,000,000	52,997,304	△ 2,696	
発送費支出	28,000,000	29,509,286	1,509,286	
英文雑誌関連費支出	16,000,000	13,517,982	△ 2,482,018	
総集会費支出	60,000,000	77,301,443	17,301,443	(注5)
調査研究費支出	500,000	366,280	△ 133,720	
総務費支出	83,600,000	152,230,499	68,630,499	
学術振興奨励費支出	2,600,000	2,628,310	28,310	
会員名簿刊行費支出	13,000,000	12,976,870	△ 23,130	
用語集刊行費支出	0	1,748,355	1,748,355	
補助金支出	14,000,000	13,766,363	△ 233,637	
負担金支出	4,000,000	3,733,283	△ 266,717	
委員会調査費支出	500,000	3,200,654	2,700,654	
市民公開講演会費支出	4,000,000	3,932,408	△ 67,592	
通信費支出	3,000,000	2,827,860	△ 172,140	
ホームページ管理運営費支出	4,500,000	7,303,603	2,803,603	
国際眼科学会準備費支出	8,000,000	15,748,970	7,748,970	(注6)
国際眼科学会事業費支出	0	71,790,000	71,790,000	(注7)
戦略企画関連費支出	30,000,000	12,573,823	△ 17,426,177	(注8)
専門医制度関連費支出	85,600,000	96,545,533	10,945,533	
専門医関連費支出	9,500,000	13,846,085	4,346,085	(注9)
研修医関連費支出	5,000,000	5,336,240	336,240	
講習会費支出	12,000,000	10,564,776	△ 1,435,224	
通信教育教材費支出	17,500,000	25,442,959	7,942,959	(注10)
試験費支出	24,000,000	21,624,764	△ 2,375,236	
認定費支出	11,000,000	13,820,969	2,820,969	
認定関連費支出	4,600,000	3,771,600	△ 828,400	
日本専門医制評価・認定機構関連費支出	2,000,000	2,138,140	138,140	
事業費支出合計	385,050,000	494,693,305	109,643,305	
会議費支出				
理事会・評議員会支出	5,000,000	4,721,913	△ 278,087	
常務理事会支出	4,500,000	4,584,632	84,632	
委員会支出	12,000,000	11,558,194	△ 441,806	
専門医制度関連委員会支出	16,100,000	14,652,958	△ 1,447,042	
会議費支出合計	37,600,000	35,517,697	△ 2,082,303	

注4：職員退職による増額。

注5：参加者数の増加による増額。

注6：アブダビ・釜山のノベルティ作成のため増額。

注7：特別会費を基金積み立てのため増額。

注8：専属職員を採用しなかったため減額。

注9：ハンドブックを作成したため増額。

注10：コンパス教材作成を2冊へ増やしたため増額。

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
管 理 費 支 出				
給 料 手 当 支 出	34,600,000	26,188,412	△ 8,411,588	(注11)
退職給与共済掛金支出	600,000	384,000	△ 216,000	
法 定 福 利 費 支 出	4,400,000	3,784,502	△ 615,498	
福 利 厚 生 費 支 出	350,000	350,000	0	
旅 費 交 通 費 支 出	1,100,000	1,522,660	422,660	
通 信 費 支 出	1,400,000	1,200,342	△ 199,658	
備 品 費 支 出	600,000	368,360	△ 231,640	
消 耗 品 費 支 出	5,200,000	5,021,804	△ 178,196	
事務所賃借料支出	18,600,000	18,660,096	60,096	
事務所管理費支出	2,000,000	1,878,687	△ 121,313	
諸 手 数 料 支 出	4,800,000	6,472,500	1,672,500	
租 税 公 課 支 出	1,100,000	1,304,140	204,140	
機 器 リ ー ス 料 支 出	5,100,000	4,794,573	△ 305,427	
選 挙 関 連 費 支 出	4,000,000	4,119,894	119,894	
会費徴収関連費支出	4,000,000	4,034,013	34,013	
雑 費 支 出	2,200,000	2,415,320	215,320	
管 理 費 支 出 合 計	90,050,000	82,499,303	△ 7,550,697	
事業活動支出合計 (B)	512,700,000	612,710,305	100,010,305	
事業活動収支差額 (A)-(B)	△ 46,070,000	△ 61,590,044	△ 15,520,044	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当預金取崩収入	0	12,330,658	12,330,658	(注12)
最優秀論文賞特定預金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0	
投資活動収入合計	1,000,000	13,330,658	12,330,658	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当預金支出	3,500,000	2,773,320	△ 726,680	(注13)
投資活動支出合計	3,500,000	2,773,320	△ 726,680	
投資活動収支差額	△ 2,500,000	10,557,338	13,057,338	
III 予 備 費 支 出	4,000,000	0	△ 4,000,000	
予 備 費 支 出 合 計	4,000,000	0	△ 4,000,000	
当 期 収 支 差 額	△ 52,570,000	△ 51,032,706	1,537,294	
前 期 繰 越 収 支 差 額	171,121,881	192,510,221	21,388,340	
次 期 繰 越 収 支 差 額	118,551,881	141,477,515	22,925,634	

注11 : 職員退職による減額。

注12 : 職員退職金支払いのため取崩したもの。

注13 : 特別に使用する事業が無かったため。

計 算 書 類 に 対 す る 注 記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、流動資産および流動負債の全額を含めている。

なお、前期末および当期末残高は、下記 2 に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金	811,462	465,219
振 替 貯 金	26,141,387	29,411,857
普 通 預 金	423,320,181	375,940,694
定 期 預 金	20,000,000	20,000,000
未 収 入 金	2,278,930	4,527,280
前 払 金	218,400	211,575
仮 払 金	1,005,500	1,013,500
合 計 (A)	473,775,860	431,570,125
前 受 会 費	274,410,000	276,160,000
前 受 総 集 会 会 費	2,128,000	9,236,000
前 受 購 読 料	2,286,000	2,289,000
未 払 金	396,527	380,955
預 り 金	2,026,112	1,909,545
仮 受 金	19,000	117,110
合 計 (B)	281,265,639	290,092,610
(A)－(B)		
次 期 繰 越 収 支 差 額	192,510,221	141,477,515

平成23年度 決 算 報 告 書

自 平成23年1月1日
至 平成23年12月31日

.....

平成23年度決算報告を監査した結果、正確かつ妥当なことを認めます。

平成24年2月24日

財団法人日本眼科学会 監 事

阿部春樹 

平成24年2月24日

財団法人日本眼科学会 監 事

田原昭彦 

平成24年2月24日

財団法人日本眼科学会 監 事

田原 昭彦 

日本眼科学会雑誌最優秀論文表彰規程の一部改正 新旧対照表

改 正 前	改 正 後
(目的) 第 1 条 日本眼科学会は、眼科学の進歩発展を促進するため、優秀論文表彰基金による日本眼科学会雑誌最優秀論文賞を設け、優秀な論文を表彰する。	(目的) 第 1 条 日本眼科学会は、 <u>新進の研究者を奨励し、</u> 眼科学の進歩発展を促進するため、優秀論文表彰基金による日本眼科学会雑誌最優秀論文賞を設け、優秀な論文を表彰する。
	附 則 この規程は、平成 24 年 4 月 4 日から改正施行する(第 1 条)。